

2 研究の実際

(10) 検証授業の分析(中学 1 年)

ア 事前実態調査(対象生徒：中学 1 年33名)

生徒の〔共通事項〕の理解と交流活動に関する意識を把握するために、検証授業(全3時間)の前(7月)と、後(11月)に実態調査(質問紙調査・鑑賞テスト)を実施しました。

(7) 〔共通事項〕の理解と交流活動に対する意識についての質問紙調査

質問紙調査では、交流活動に対する意識について質問を2つ(質問1、質問2)、生徒がどれくらい〔共通事項〕について理解しているかを調査するための質問を1つ(質問3)を行いました。生徒には〔共通事項〕のことを分かりやすく伝えるため、『音楽の要素』という文言を使い、『音楽の要素』とは、音楽を形づくっているいろいろな音楽のもとだと説明しました。

質問1

音楽を聴いて感じたことや思ったことを書くことは好きですか。

①から④の中で自分の気持ちに一番近いものを一つえらんで、○をつけてください。

①好き ②どちらかといえば好き ③どちらかといえば嫌い ④嫌い

質問2

音楽を聴いて感じたことや思ったことを、友達に話すことは好きですか。

①から④の中で自分の気持ちに一番近いものを一つえらんで、○をつけてください。

①好き ②どちらかといえば好き ③どちらかといえば嫌い ④嫌い

質問3

次の『音楽の要素』の中で『言葉を知っていてどんなことか説明できるもの』には◎、『言葉は知っているが、説明できないもの』には○、『その言葉を知らないというもの』には△を書いてください。

◎を書いたところは、その『音楽の要素』がどんなことか説明してみましょう。

(イ) 音楽の特徴を捉えて聴き取ったことを文章にする鑑賞テスト

鑑賞テストでは、「夏」(ヴィヴァルディ作曲)の曲の紹介文を書かせました。曲の特徴を紹介する文を〔共通事項〕の言葉を使って書くように条件を出しました。生徒には〔共通事項〕のことを「音楽の要素を表す言葉」という文言を使って説明しました。また、このテストは評価には関係ないことを伝えるため、「鑑賞調査」という言葉で調査を行いました。

鑑賞調査

今からヴィヴァルディ作曲「夏」という曲を聴きます。曲は2回流します。

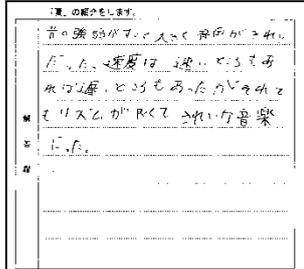
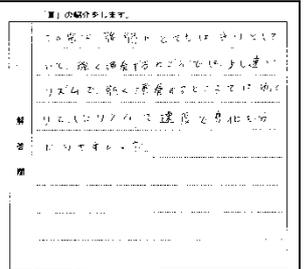
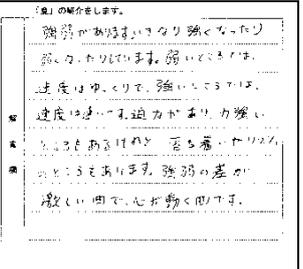
聴きながら、この曲を聴いたことがない友だちに、この曲の特徴を紹介する文を書いてもらいます。次の条件に従って書いてください。

<条件>

○音楽の要素を表す言葉を、下から2つ以上使って書いてください。

音色	リズム	速度
旋律	テクスチャ	強弱
形式	構成	

抽出生徒(A児・B児・C児)の事前調査の結果

抽出生徒(7月の質問紙調査より)			
抽出生徒	A児	B児	C児
音楽を聴いて感じたことや思ったことを書くことは好きか。	どちらかといえば好き	好き	どちらかといえば好き
音楽を聴いて感じたことや思ったことを友達に話すことは好きか。	どちらかといえば好き	どちらかといえば好き	好き
「音楽の要素を表す言葉」の中で、言葉の意味を知っていて、正しく説明できたもの	2	2	2
鑑賞テスト ヴィヴァルディ作曲「夏」を聴き、「音楽の要素を表す言葉」を使って紹介文を書く。			

イ 検証授業(全3時間)での抽出生徒の鑑賞の能力と関心・意欲・態度の分析(ワークシートの記述より)

A児の変容											
1時目「春」	3時目「冬」										
<table border="1"> <tr> <td>場面</td> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>兵士が並んで行進しているようだった。</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) 楽器の響きが良かった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 一定のところからはずれたりしていたのが良い。</td> </tr> </table>	場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	A	兵士が並んで行進しているようだった。	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 楽器の響きが良かった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 一定のところからはずれたりしていたのが良い。	<table border="1"> <tr> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>やさしいところと 激しいところが あった。嵐の日 勇ましい。嵐の日</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) 高い所、低い所があった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 次と音との間が短い テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 高い音と低い音の重なりで絶妙。</td> </tr> </table>	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	やさしいところと 激しいところが あった。嵐の日 勇ましい。嵐の日	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 高い所、低い所があった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 次と音との間が短い テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 高い音と低い音の重なりで絶妙。
場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか									
A	兵士が並んで行進しているようだった。	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 楽器の響きが良かった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 一定のところからはずれたりしていたのが良い。									
①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか										
やさしいところと 激しいところが あった。嵐の日 勇ましい。嵐の日	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 高い所、低い所があった。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 次と音との間が短い テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 高い音と低い音の重なりで絶妙。										
<p>①「春」1楽章Aを聴いて思い浮かんだ情景 兵士が並んで行進しているようだった。</p> <p>②それは音楽のどんなところからか 「音色」…楽器の響きがよかった。 「旋律」…強弱がはっきりしていた。 「テクスチャ」…一定のところからはずれたりしていたのが良い。</p>	<p>①「冬」1楽章を聴いて思い浮かんだ情景 やさしいところとはげしいところがあった。嵐の日。勇ましい。</p> <p>②それは音楽のどんなところからか 「音色」…高いところ、低いところがあった。 「旋律」…次の音との間が短い。 「テクスチャ」…高い音と低い音の重なりで絶妙。</p>										
<p>思い浮かんだ情景とその根拠を記述できていますが、テクスチャの記述は、旋律と混同しているような記述が見られます。</p>	<p>思い浮かんだ情景とその根拠を記述できています。テクスチャは高い音と低い音というように、高音の旋律と低音の旋律の重なりを聴き取ることができています。</p>										
B児の変容											
1時目「春」	3時目「冬」										

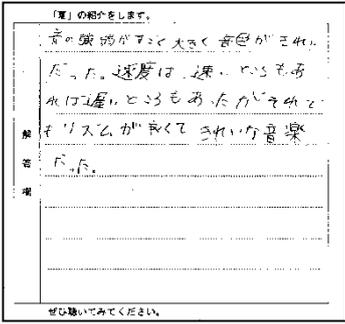
<table border="1"> <tr> <td>場面</td> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>明るく、元気にダンスをしているよう おだやかなイメージ</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) それぞれ楽器の響きが明るかった。 明るい音律 旋律(音のつながり方、音階や調など) 高くなったり、少し低くなったり 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)</td> </tr> </table>	場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	A	明るく、元気にダンスをしているよう おだやかなイメージ	音色(楽器の音色、全体の響きなど) それぞれ楽器の響きが明るかった。 明るい音律 旋律(音のつながり方、音階や調など) 高くなったり、少し低くなったり 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)	<table border="1"> <tr> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>勇ましい。 嵐の日 死にそうなとき</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) 力強い感じ、だんだん強くなる。低くなったり、高くなったりした。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 音がだんだん上がっていく。 短調 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)</td> </tr> </table>	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	勇ましい。 嵐の日 死にそうなとき	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 力強い感じ、だんだん強くなる。低くなったり、高くなったりした。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 音がだんだん上がっていく。 短調 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)
場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか									
A	明るく、元気にダンスをしているよう おだやかなイメージ	音色(楽器の音色、全体の響きなど) それぞれ楽器の響きが明るかった。 明るい音律 旋律(音のつながり方、音階や調など) 高くなったり、少し低くなったり 強弱がはっきりしていた。 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)									
①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか										
勇ましい。 嵐の日 死にそうなとき	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 力強い感じ、だんだん強くなる。低くなったり、高くなったりした。 旋律(音のつながり方、音階や調など) 音がだんだん上がっていく。 短調 テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など)										
<p>①「春」1楽章Aを聴いて思い浮かんだ情景 明るく元気にダンスをしているよう。 おだやかなイメージ。 ②それは音楽のどんなところからか 「音色」…それぞれの楽器の響きが明るかった。 「旋律」…高くなったり、少し低くなったり。 強弱がはっきりしていた。 「テクスチャ」…記述なし。</p>	<p>①「冬」1楽章を聴いて思い浮かんだ情景 勇ましい。嵐の日。死にそうなとき。 ②それは音楽のどんなところからか 「音色」…力強い感じ。だんだん強くなる。低くなったり、高くなったりした。 「旋律」…音がだんだん上がっていく。短調。 「テクスチャ」…記述なし。</p>										
<p>思い浮かんだ情景とその根拠について記述できています。旋律の「音は高くなったり、低くなったり」というのは強弱と間違えて記述していると考えられます。</p>	<p>思い浮かんだ情景とその根拠について記述できています。旋律の「音がだんだん上がっていく」というのは強弱と間違えて、だんだん楽器が加わっていくことを表していると考えられます。第1時の授業で旋律の解説の際に触れた、短調を知覚できています。</p>										

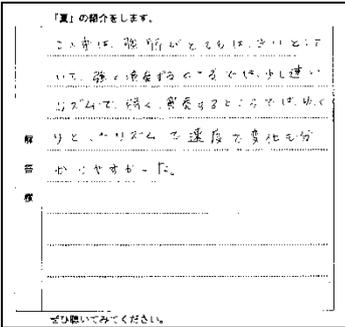
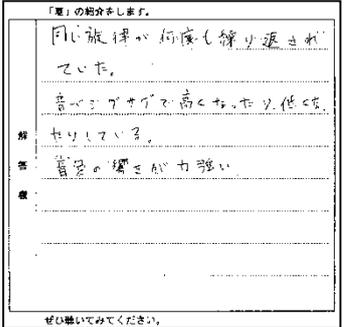
C児の変容

1時目「春」		3時目「冬」									
<table border="1"> <tr> <td>場面</td> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>野原 ⑤おだやかな朝</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) 明るくて、全体に響いている 旋律(音のつながり方、音階や調など) はずんでいる テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 強い音、弱い音</td> </tr> </table>	場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	A	野原 ⑤おだやかな朝	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 明るくて、全体に響いている 旋律(音のつながり方、音階や調など) はずんでいる テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 強い音、弱い音	<table border="1"> <tr> <td>①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか</td> <td>②それは音楽のどんなところからですか</td> </tr> <tr> <td>嵐のような感じ 悪魔から逃げている ヴァイオリンの音が足音みたい 雪の中でトナカイがそりを引いている</td> <td>音色(楽器の音色、全体の響きなど) ヴァイオリンのひくのが速い 旋律(音のつながり方、音階や調など) テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) だんだん強くなっていく。重なり</td> </tr> </table>	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか	嵐のような感じ 悪魔から逃げている ヴァイオリンの音が足音みたい 雪の中でトナカイがそりを引いている	音色(楽器の音色、全体の響きなど) ヴァイオリンのひくのが速い 旋律(音のつながり方、音階や調など) テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) だんだん強くなっていく。重なり
場面	①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか									
A	野原 ⑤おだやかな朝	音色(楽器の音色、全体の響きなど) 明るくて、全体に響いている 旋律(音のつながり方、音階や調など) はずんでいる テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) 強い音、弱い音									
①どんな情景(イメージ)が思い浮かびましたか	②それは音楽のどんなところからですか										
嵐のような感じ 悪魔から逃げている ヴァイオリンの音が足音みたい 雪の中でトナカイがそりを引いている	音色(楽器の音色、全体の響きなど) ヴァイオリンのひくのが速い 旋律(音のつながり方、音階や調など) テクスチャ(音や旋律の重なり方、組み合わせ方など) だんだん強くなっていく。重なり										
<p>①「春」1楽章Aを聴いて思い浮かんだ情景 野原。おだやかな朝。 ②それは音楽のどんなところからか 「音色」…明るくて、全体に響いている。 「旋律」…はずんでいる。 「テクスチャ」…強い音。弱い音。</p>	<p>①「冬」1楽章を聴いて思い浮かんだ情景 嵐のような感じ。悪魔から逃げている。ヴァイオリンの音が足音みたい。雪の中でトナカイがそりを引いている。 ②それは音楽のどんなところからか 「音色」…ヴァイオリンのひくのが速い。 「旋律」…記述なし 「テクスチャ」…だんだん強くなっていく。重なり。</p>										
<p>思い浮かんだ情景とその根拠を記述できています。テクスチャの「強い音、弱い音」という記述は、強弱のことを書いていると考えられ、テクスチャの意味がよく理解できていないと考えられます。</p>	<p>思い浮かんだ情景とその根拠を記述できています。感受の記述は1時目よりもより自由にかくさん記述できています。また、テクスチャの意味が少し理解できてきているのではないかと考えられる記述が見られます。</p>										

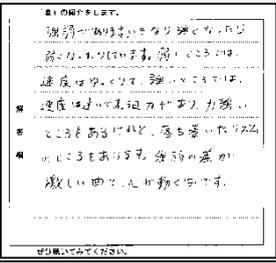
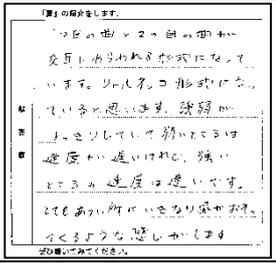
ウ 抽出生徒の変容(事前調査と事後調査の比較)

	A児	
	事前	事後
書くこと	どちらかといえば好き	どちらかといえば好き
話すこと	どちらかといえば好き	どちらかといえば好き
正しく記述できた「音楽の要素を表す言葉」	2	2
記述していた「音楽の要素を表す言葉」	音色、速度、リズム	速度、強弱

鑑賞テスト	知覚の記述	有	有	
	感受の記述	有	有	
	言葉の間違い	有	有	
	実際の記述			
変容	<p>事前調査では、音楽を表す言葉(音色、強弱、速度、リズム)に着目して聴き取ったことを記述していますが、「強弱が大きい」「リズムがよい」などあいまいな表現が見られます。事後調査では「最初は弱いところから入って、時間がたつたびに音が強くなっていった」「リズムがとても迫力があつた」と具体的な記述が見られます。</p>			

B児				
	事前	事後		
書くこと	好き	どちらかといえば好き		
話すこと	どちらかといえば好き	どちらかといえば好き		
正しく記述できた「音楽の要素を表す言葉」	2	6		
記述していた「音楽の要素を表す言葉」	速度、強弱、リズム	音色、旋律、強弱、形式		
鑑賞テスト	知覚の記述	有	有	
	感受の記述	無	無	
	言葉の間違い	有	無	
	実際の記述			
変容	<p>事前調査では、「速いリズム」という記述が見られ、速度と間違っていると考えられる記述が見られます。事後調査では、「同じ旋律が何度も繰り返されていた」と授業で扱ったことに気付き、音の高低や音色に関することも正しく記述することができています。</p>			

C児		
	事前	事後
書くこと	どちらかといえば好き	どちらかといえば好き
話すこと	好き	好き
正しく記述できた「音楽の要素を表す言葉」	2	4

記述していた「音楽の要素を表す言葉」		速度、強弱、リズム	速度、強弱、形式
鑑賞テスト	知覚の記述	有	有
	感受の記述	無	有
	言葉の間違い	無	無
	実際の記述		
変容		事前調査、事後調査ともに、強弱と速度を関連付けて捉えることができます。事前調査では知覚の記述だけしか見られませんが、事後調査では、知覚したことと感受したことを関連させて記述できています。また、授業で扱ったリトルネッロ形式を知覚することができ、正しく記述できています。	

エ 学級全体における鑑賞の能力と関心・意欲・態度の変容

(7) 検証授業(全3時間)における変容

検証授業3時間を通して、〔共通事項〕の「音色」「旋律」「テクスチュア」「形式」を扱いました。図6は検証授業前後の変容を表したグラフです。検証授業前は、「速度(3%)」と「強弱(56%)」の2項目の記述しか見られませんでした。しかし、検証授業後は、「速度」は3%→18%に、「強弱」は56%→68%にいずれも増加しました。また、表8のように、授業で扱った「音色」「旋律」「テクスチュア」「形式」については、記述している回数が増加しました。特に、「テクスチュア」は今回の授業で初めて耳にした言葉だったようでしたが、既習の合唱曲の旋律を具体的に示して説明したり、「春」のスコアを提示しながら各パートの旋律を聴かせたり、視覚と聴覚を関わらせて説明することによって、言葉をきちんと理解することにつながったようでした。

「音色」「旋律」は小学校の〔共通事項〕と共通している事項で、「テクスチュア」「形式」については、言葉は変わっているものの小学校から扱われているものなので、小学校からの学習を積み上げることは大切だと考えます。

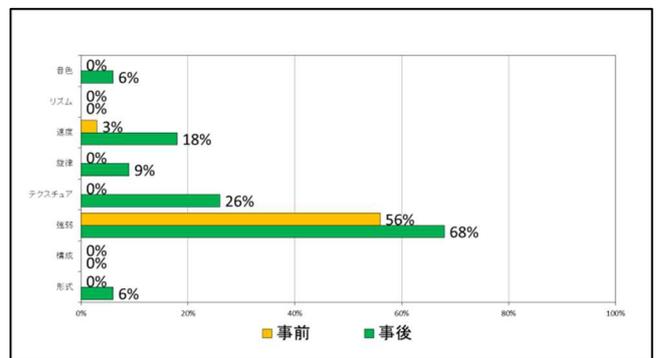


図6 「音楽の言葉」の意味を正しく記述できている割合

表8 正しく「音楽の言葉」を使っている回数

	事前	事後
音色	10	11
旋律	0	3
テクスチュア	0	2
形式	0	3

(イ) 事前調査・事後調査における変容

図 7 は、**質問 1**「音楽を聴いて感じたことや思ったことを書くこと」の事前事後を比較したグラフです。「好き」「どちらかといえば好き」と回答した生徒が、事前調査では82%だったのに対し、事後調査では64%と減少しています。今回行った鑑賞の授業では、「音楽を聴いてどのような情景をイメージしたか」「それは音楽のどんなところからか」と根拠を述べる活動を3時間通して行いました。

根拠の中には、今回初めて耳にした「テクスチュア」や、聴いたことはあるが正しく理解できていない「音色」「旋律」等の言葉を用いて書くことが求められ、そのことに困難を感じた生徒が見受けられました。授業の回数が増すごとに、着実に言葉を使って書く力はついてきましたが、そのことに「好き」「楽しい」と感じさせるには至らなかったと感じています。

図 8 は**質問 2**「音楽を聴いて感じた事や思ったことを友達に話すこと」の事前事後調査のグラフです。「好き」「どちらかといえば好き」と回答した生徒が、事前調査では68%だったのに対し、事後調査では55%と減少しています。これまで、音楽の授業でグループでの話し合い活動があまり行われておらず、今回音楽の授業で男女混合グループでの形態で話し合い活動をする

ことに抵抗を感じる生徒もいたことが考えられます。しかし、事後調査で「音楽を聴いて感じたことや思ったことを友達に話したり、友達の考えを聴いたりした感想を書いてください」という質問をしたところ、「友達と話し合うことで、より音楽のことを深め合うことはとてもいいことだと思います。音楽はこんなにも深いものなのだなと思いました」「あまりしていない経験なのでいい経験になりました」「自分が感じたことを言ったりすることはあまりなかったのでちょっとはずかしかった」「一人一人思っていることや感じたことが違っていておもしろいと思いました」「自分と違うことを感じたという人や自分と同じことを感じた人などがいてそれを知れてよかった」「いろんな感じ方があるのだと分かりました」「自分の意見とは違った意見にふれて感心することも多かった」等の回答があり、話し合い活動によって、得られた成果は大きかったと考えます。今後、交流活動を小中連続して、たくさん取り入れていくことによって、より活発な交流活動へと発展し、音楽を「好き」「楽しい」と感じる生徒が増えていくのではないかと考えます。

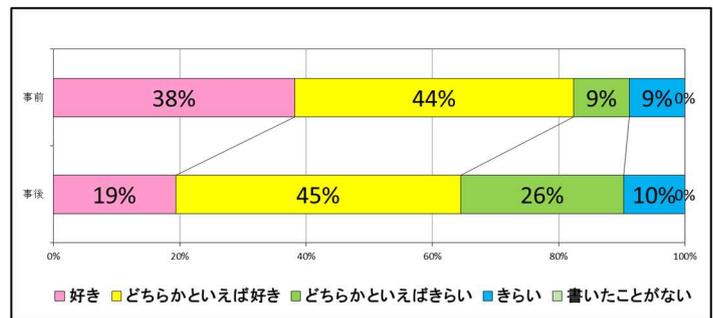


図 7 音楽を聴いて感受したことを書くことへの意識

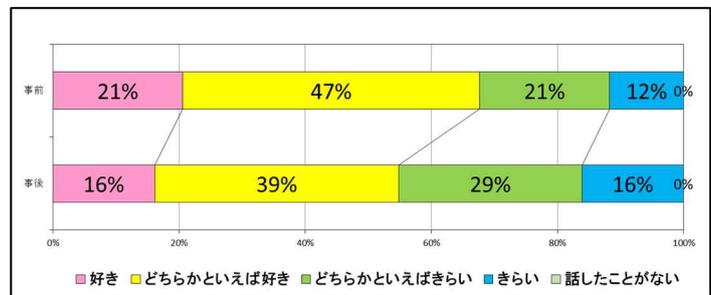


図 8 音楽を聴いて感受したことを話すことへの意識